



第51期 クラブスローガン

# 「和の心、敬の心、清の心、寂の心」を以って 真摯な情熱を結集した奉仕



上越 LC 合同お花見例会



信州あいさつ運動



2015～2016年

ライオンズのスローガン (テーマ)

☆国際協会

『Dignity.Harmony.Humanity (命の尊厳と和)』

☆334 複合地区

『心の平和は健康への第一歩～人間から人間へ心をつなげて～』

☆334 -E 地区

『ライオニズムの誇りを未来へ』

May Our Proud Lionism Shine in the Future!

新たなる存在へ いま輝こう



河川敷清掃/ごみゼロ運動

## 長野中央ライオンズクラブ

URL <http://nagano-chuo-lions.logos.jp>



# 例会ニュース

## ■2月第二例会〈企業訪問例会〉

2月25日(木) 12:00

PR・情報・記録保存・会報・IT委員長

L.内田秀樹

企業訪問例会として、L. 松本節子が副社長を務められる「株式会社たちばな」を訪問しました。

「たちばな」は「きものを通じて日本の文化を大切にし、家族の幸せづくりを応援することを使命としています」をモットーに手広く事業を展開されておられます。そんな社是が全ての社員サンに浸透しているのでしょう、私たちを笑顔で迎えてくださり、その笑顔のままに顧客に接していることが伝わってきました。

現代社会ではやや特別な存在になっている「着物」について、誰もが気軽に手軽に装えるよう創意工夫を重ね、それが結果として顧客満足度向上につながっていること、そのうえで日本の伝統文化である着物が今一度見直され、とりわけ将来を担う若者たちに親しんでもらえるよう、普及伝導に努めておられる姿が伺えました。

「たちばな」の事業活動は、自らの事業活動が社会貢献にもつながっていることから、そういう点でライオンズクラブ活動にも共通した面があることが実感されます。今後も事業のご発展により着物文化の定着をはじめ有形無形の財産を将来につなぐ「架け橋」としてご貢献いただくところです。特に多様化する昨今の社会状況下においては、単なる利益誘導方の経営では無く何らか社会貢献に資することが求められているのかもしれない。

いずれにしてもL. 松本節子には、今後も様々な面でご活躍いただきますことに改めて期待が寄せられた、実り多き企業訪問でした。



## ■3月第一例会〈会員スピーチ例会〉

3月10日(木) 18:30

指導力育成(GLT)会則付則委員長

L. 竹内邦雄

会員スピーチ例会として、今期の新入会員から自己紹介や仕事のこと、またライオンズクラブに入って感じたことなどを発表していただきました。

発表者は、L. 徳武好春、L. 中島英明、L. 宮下雅彦の3名でありました。各ライオンとも（当然ですが）ライオンズ活動は初めての経験であり、当初は生業の傍ら奉仕に挺身することへの戸惑いもあったそうです。しかしながら先輩ライオンの不断の活動に接するうち、新入会員ご自身もその活動意義や、ライオンズメンバーの一員として「やり甲斐」を感じるようになったことが伝えられました。

新入会員さんたちの初々しいお話を伺ううちに、私たち現役会員といたしましても「このクラブに入ってヨカット！」と言ってもらえるような魅力あるライオンズクラブにすべく創意工夫を重ねていく責任感を改めて実感いたしました。

これからは全ての会員が共通認識の上に立って、長野中央ライオンズクラブの実効ある奉仕活動が、ひいては地域社会に暮らす方々の笑顔につながることを期して新入会員の方々と共々に不断の奉仕活動に邁進すべきと思うところです。

新入会員のみなさんにおかれましては、この日ご披瀝いただいた「初心」を忘れることなく、これからも大いに活躍していただきますことを期待いたしますところでは。



来たる5/22に開催される「334-E 地区年次大会」に本部役員として参画される6名のライオン各位に「委嘱状」が伝達されました。大会の中核となってお活躍されることを心よりご期待いたしますところでは。



■ 3月第二例会〈講演例会〉  
3月24日(水) 18:30

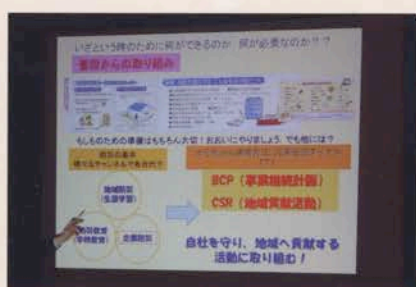
出席委員長 L. 前田裕子

講演例会として、信州大学教育学部教授で自然地理学(地形学)がご専門の「廣内大助」教授を講師に招き「2014年長野県神城断層地震と長野県の活断層」という表題でご講演をいただきました。

11月22日夜に発生した「長野県神城断層地震」は、県内の複数の地点で被害が発生し、私たちは身近な地域で「地震の怖さ」を再認識することとなりました。

廣内大助教授らの研究チームが白馬村を現地調査した際、今回の地震で地表に現れた断層を発見し、神城断層が動いたことは間違いないと確認、その断層はほぼ南北の方向に延び、東側の地面が西側に乗り上げる形で、高さ最大80センチの段差が断続的に長さ約2kmに亘り隆起や沈下を発生させていたとのことでした。

そのうえで教授は、イザというときのために「普段からの取り組み」が肝要であることを説かれました。特に事業所に対しては「自社を守り、そのうえで地域に貢献する活動」に期待を寄せておられました。まさにそれは、ライオンズが災害時に行政と連携して災害対応に臨む「アラート」と合致するものであり、今後のライオンズ活動の在るべき姿を示唆してくれた風でした。



■ 献血サードディ

3月19日(土) 9:45

視聴覚障がい者福祉・四献推進委員長 L. 中島英明



長野中央ライオンズクラブにおいて、地道ながら永きに亘って継続的に実践されているのが「献血活動」です。この日は「サードディ」として、一人でも多くのみなさんが献血にご理解をいただけるようPR活動を行ないました。

これからも多くの市民のみなさんに「他者を慈しむ心の灯」を点してまいります。

TOPICS … 「献眼登録」に温かいご理解ご協力を!

■ 4月第二例会〈奉仕活動例会〉 4月21日(水) 18:30

視聴覚障がい者福祉・四献推進委員長 L. 中島英明



長野中央ライオンズクラブにおける「四献活動」においては「献血」を非常に活発に行なっており、日本赤十字社はじめ関係方面から感謝の声が寄せられています。

他方、角膜を提供する「献眼」については、生前の登録が求められたり、家族(遺族)の「ためらい」などが障壁となり、献眼登録ならびに献眼実績が伸びていないのが現状です。四月第二例会では、献眼に対する理解を深めることを目的としたDVD「ヒ・カ・リ」を上映いたしました。

ライオン各位におかれましては、先ずはご自身の理解を深めていただき、そのうえでご伴侶やご家族と「献眼」について話しをする機会を設けていただければ幸いに存じます。

あなたのご理解が、多くの患者に「光」を与えてくれるのです。





## ■ 4月第一例会〈上越中央LCお花見合同例会〉

4月8日(金)18:00

友好親善・接待・大会・会員厚生委員長 L.中城秀樹



姉妹クラブである「上越中央ライオンズクラブ」との「お花見合同例会」が、桜も見頃の上越市で和気あいあいのうちに開催されました。

例会に先立ちご案内いただいた「高田公園」は、一目4,000本の満開の桜が、圧倒的な美しさで私たちを歓待してくれました。

来年、上越中央LCは設立50周年を迎えられることから、当クラブといたしましても心からなる祝意を表してゆきたいと存じます。

美しい桜と温かいおもてなしが、思い出深い合同例会となりました。



上越中央LCのみなさんの「おもてなし」に感謝！

## ■ 5月第一例会〈経済講演例会〉

5月12日(木)18:30

PR・情報・記録保存・会報・IT委員長 L.内田秀樹



経済講演例会として、地域経済の最前線で活躍される「野村証券株式会社長野支店長浮田稔博(うきたとしひろ)」氏を講師に招き「マイナス金利化における資産の守り方」という表題でご講演をいただきました。

金融機関が日本銀行に資金を預ける際に金利をマイナスにする「サブプライズ政策」ともいえる「マイナス金利」は、投資社会にも少なからず影響を及ぼしました。

浮田支店長は、永年の経験に基づきながらも新しい感性でこの政策を分析し、外国銘柄への投資が円安を呼び込むメリットを述べる一方、個人投資家においてはあまりこの施策に翻弄されることなく手堅い運用を継続すべきとも述べられました。

投資社会も複雑多様化する中、様々な面で参考になったご講演でした。



■ 5月第二例会〈第62回 334-E地区年次大会／例会〉  
5月26日(木)



今回で62回を迎える地区年次大会が「ホクト文化ホール」で行われました。

今期のガバナースローガンは「ライオニズムの誇りを未来へ～新たなる存在へいま輝こう」です。来年100周年を迎えるライオンズクラブは、であるからこそ一人ひとりがライオニズムの原点に立ち返り、そのうえで新しい感覚で諸活動に臨むことが重要であることが確認されました。

当クラブからは代議員会第5分科会L、上田委員長はじめ6名のライオンが大会役員として参画し、大会運営にご尽力されました。

また、上野仁が年長の功をもって全ての受賞者を代表して表彰され、万雷の拍手が贈られました。



■ 2R環境保全活動・春のごみゼロ運動  
5月28日(土)

市民奉仕・環境保全委員長 L. 大前憲治

ライオンズの奉仕活動の柱である「環境保全活動」が実施されました。5月28日(土)には千曲川畔で「2R環境保全活動」と銘打ち河川敷のゴミ拾いが、翌29日(日)には「クリーン長野運動推進本部」の呼びかけで、中心市街地のゴミ拾いが実施されました。それぞれの活動にはガールスカウトを初め様々な市民団体なども参加してくださり、これからの社会活動はより多様な方々との「協働」が不可欠と実感しました。



● 信州あいさつ運動 ～長野県との連携協定に基づくアクティビティ～ ●

さきの「地区年次大会」でも確認されましたが、ライオンズクラブは長野県と「連携協定」を結んでおり、社会における様々な分野で協力し合うこととなっています。その協定の一環として全県一斉開催の「信州あいさつ運動」に当クラブも参画し、朝のあいさつを通じて子どもの健全育成のために協力してまいりました。

実施日の4月11日(日)は、季節が逆戻りしたかのような寒い朝となってしまいましたが、それでも元気に「おはようございます！」と声をかけると、子どもたちも元気に応えてくれ、こちらまでもが爽やかな気分にならせてもらいました。まさに「あいさつは、人と人をつなげる魔法のことば」を体現した朝でした。

ネット時代の昨今は、面と向かって話す機会が減り子どものコミュニケーション能力の低下すら懸念されていますが、こうしたさり気ないやり取りが「人を育てる」ことにもつながると実感しました。





# ドネーション

## ■ 2月25日(第二例会)

L. 返町とも子  
久し振りに例会参加させて頂き嬉しいです。ありがとうございます。 3,000円

L. 上田正昭  
お蔭さまで3Zコミュニケーションボウリング大会無事に終わりました。ご協力ありがとうございました。 5,000円

L. 松本節子  
今日楽しみにしておりました企業訪問ふつつかでございますが心よりお待ち申し上げております。 3,000円

L. 北村健一  
ゾーンボウリング大会欠席もうしわけありません。 5,000円

合計 16,000円

## ■ 3月10日(木) (第一例会)

L. 三浦靖雄  
厚生労働大臣表彰(公衆衛生事業功労者)を受賞しました。 10,000円

L. 内田秀樹  
誕生日祝いありがとうございます。 2,000円

L. 鹿熊 彰  
誕生日祝いありがとうございます。LCIFバッチありがとうございます。 5,000円

L. 坪根正晃  
60才となりました。プレゼントありがとうございます。 3,000円

L. 徳武好春  
スピーチさせていただきありがとうございます。 1,000円

L. 野田正廣  
おたん生祝いありがとうございます。 3,000円

L. 前田裕子  
誕生日を祝っていただきありがとうございます。 3,000円

L. 宮下正典  
LCIF献金に御協力頂きましてありがとうございました。 5,000円

L. 吉野荘英  
お誕生日祝いありがとうございます。 3,000円

合計 35,000円

## ■ 3月24日(木) (第二例会)

L. 北村健一  
広内先生ありがとう 5,000円

L. 倉野立人  
AC長野パルセイロホーム初戦勝利おめでとう！来期こそJ2へ！ 2,000円

L. 和田亜弥子  
先日、誕生日のお祝いいただきました。ありがとうございます。 2,000円

L. 高田 茂  
ボウリング大会に出席出来なくて 7,500円

合計 16,500円

## ■ 4月21日(木) (第二例会)

L. 若林秀幸  
上越中央 LC、合同例会多くのライオンの参加ありがとうございました。 5,000円

L. 眞田法海  
72才の誕生日をむかえ嬉しく思っています。是からも宜しくお願いします。 5,000円

L. 前田裕子  
4月8日、お花見例会にて弊社ユニバーサル観光を御利用いただきありがとうございます。 2,000円

L. 北村健一  
第一例会高田のお花見すばらしかったです。 3,000円

L. 小口範夫  
後期高齢者になりました75才 3,000円

L. 倉野立人  
上越市民の善良なる心に感謝！！お誕生日プレゼントありがとうございます。 5,000円

L. 上野 仁  
関東甲信越ブロック会長終了致しました。クラブ欠席が多くてすみません。 10,000円

合計 33,000円

## ■ 5月12日(木) (第一例会)

L. 安藤邦雄  
77才になってしまいました。 5,000円

L. 上田正昭  
無事に第4回諮問委員会が終了致しました。ご協力有難うございます。 5,000円

L. 小口範夫  
ITCゴルフコンペ優勝 5,000円

L. 岡田典雄  
31年の長きに渡り、お世話になりました。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。 10,000円

L. 竹内邦雄  
誕生日祝いありがとうございます。 3,000円

L. 関谷 登  
夏のアメリカからの来日 YCE生は熊本地震の為キャンセルとなりました。すでにご準備等いただいている中申し訳ございません。 5,000円

野村証券長野支店長浮田様よりドネーション 10,000円

合計 43,000円



## 編集後記

クラブ第52期の会報最終号を発行することができました。

今期も、サッカー大会を皮切りに、フードドライブや献血・環境保全活動などの奉仕活動を初め、錦織健チャリティーコンサートなどの事業、また、講演例会やボウリング例会、クリスマス例会、上越中央LCとの合同例会など趣向を凝らした例会も行なわれ、それぞれ楽しくレポートさせていただきました。

クラブ会報は、その期のクラブの活動ぶりを内外に伝えると同時に、クラブの足跡(そくせき)を辿るメモリー的存在になると存じます。

今期の会報が、長野中央ライオンズクラブの歴史の1頁を飾ることになり、時間が経過した後にもそれぞれのページをめくりながら「あの頃」に思いを馳せるきっかけとなってもらえれば幸いに存じます。

これからもクラブ会報が、長野中央ライオンズクラブの歴史と共に一歩、歩みを進めてゆかれることをご祈念いたし、編集後記といたします。

編集委員長 L.内田 秀樹

## 【会報第295号】

2016年6月16日

長野中央ライオンズクラブ

PR・情報・記録保存・会報・IT委員会

L.内田 秀樹

長野市妻科426-1

長野県建築士会館6階

☎ 026 (235) 3988

http://nagano-chuo-lions.logos.jp